

☆登山とハイキングの
普及と向上に全力をあげよう
☆力をあわせ何としても
300名会員を回復しよう

ろうさんKAGAWA 県連盟だより

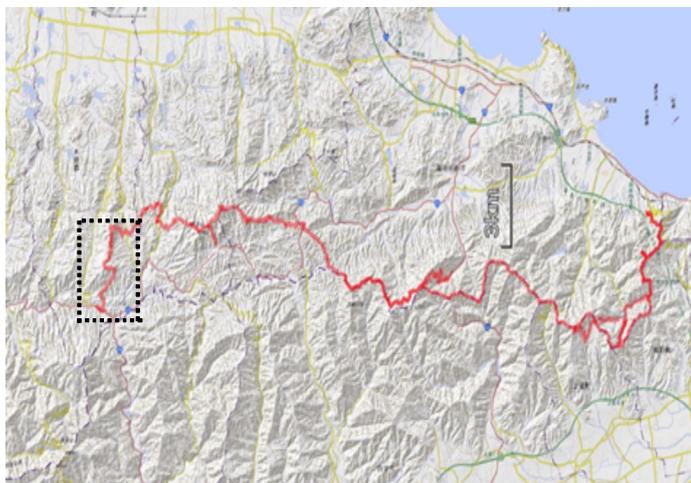
香川県勤労者山岳連盟
No.52-11 2019.1.25
高松市松縄町1005-4
電話：087-865-7521

讃岐山脈ロングトレイル 踏破・整備が進む

今年4月から実行委員会を8回開催し、各会のコーストレースも活発に展開されています。山歩会と塩飽は東から、さかいでとあけぼのは西から登っています。来年5月の四国ブロック交流ハイキングまでには全コースの整備を終え、仮オープン計画です。また、元理事長の直井さんが主宰している「山と元気の会」からロングトレイル計画に参加したいとの意向が寄せられています。

◎高仙山～中山峠 さぬき山歩会

讃岐山脈ロングトレイルとして、讃岐山脈の分水嶺を東から西まで踏破するため、今回は、高仙山(27.1m)から中山峠(325.3m)までを会員6名で歩きました。



まずは、中山峠に配車後、みんなで高仙山から歩きました。1月14日(祝)青空の気持ちの良い山行となり、部分的に灌木の中をかき分けて、木漏れ陽の中を縦走しました。途中、500m程ですが西から東へ歩きます。この間、北側に水を流すと徳島県の吉野川へ流れ込み、南側に流すと香川県の香東川へ流れ込む不思議な光景が続きます。

讃岐山脈(分水嶺)は、東の大坂越から中尾峠辺りまで県境ですが、中尾峠から県境を離れてから香川県に大きく入り、高仙山まで西に22km程度伸びています。高仙山からは、90度南に曲がり県境の尾根までくねくねと6km程度を帰って行きます。

これで、東端の大坂越から中山峠までが繋がります。

した。後少して県境に戻ります。

(コースタイム)

- 9:00 高仙山山頂公園出発
 - 9:15 高仙山山頂
 - 10:04 一本松地藏様 小休止
 - 10:20 林道 くまんど山入口
 - 10:50 くまんど山(607.2m三角点)山頂
 - 12:05-30 昼食大休止
 - 13:35小休止
 - 14:10 中山峠(325.3m水準点)到着
- 総歩行時間:5時間10分

◎金見山～雲辺寺 あけぼの山の会

12月9日くもり。会員9名で唐谷峠～金見山～曼陀峠～雲辺寺の交差縦走を行った。

唐谷峠からの登り班(時間・距離の計測)と、雲辺寺からの下り班(整備)に分かれての縦走。

唐谷峠を出発して約1時間で金見山に着くと、まだ溶けていない雪が残っていて寒さを感じる。40～50mのアップダウンを繰り返しながら、544m、589mのピークを通過して行く。一時間毎の無線交信で、お互いの位置を確認しながら合流を楽しみに進む。

曼陀トンネル付近で両隊は合流し、昼食を摂るが、とにかく寒い!その後の車道歩き(崖崩れで車両通行止め)は、足腰にダメージを与え、最後の登山道の急登では息が上がり、バテ気味となる。ようやく雲辺寺駐車場付近の、デポしていた車に到着した。

アップダウンは多いが、やぶこぎも無く、道もしっかりしていて、目指す雲辺寺方面も見渡せたのでよかった。

【コースタイム】

- 08:00 事務所(発)
- 08:45 唐谷峠
- 09:40 金見山
- 10:55 ピーク(589m)
- 12:10 「四国の道」合流点
- 12:45 曼陀峠
- 14:30 雲辺寺P
- 15:30 事務所(着)



県連拡大理事会⑩の報告

1月16日 高松にて 11/13参加

《会勢報告》 +4-1=255名

- ・山歩会 +1 (女28紹介) 観音寺ハ+1
- ・あけぼの +2 (女60元会員、女58紹介)
- ・善通寺 -1 **※目標275まで残20名**

☆☆ 300会員回復3ヶ年計画の進捗状況 ☆☆

	起点数 17.2末	第1年度 17.3~18.2	第2年度 18.3~19.01	合計増減 ~19.01	現会員数 19.01	各会総 目標	残数
高松労働者山の会	24	+1	+2	+3	27	30	3
高松ハイキングクラブ	11	+1-2	-5	+1-7	5	15	10
さぬき山歩会	18	+1-1	+4-2	+5-3	20	20	0
山岳同人 五色の峰	7		+3-1	+3-1	9	10	1
さかいで山の会	29	+6-5	+4-4	+10-9	30	35	5
塩飽山の会	47	+2-2	+1-2	+3-4	46	50	4
善通寺山の会	60	+9-4	+3-13	+12-17	55	70	15
観音寺あけぼの山の会	30	+5-4	+7	+12-4	38	33	5
観音寺ハイキングクラブ	27	+2-3	+2-3	+4-6	25	30	5
県合計	253	+27-21	+25-29	+32-50	255	275	20

《行事・取り組み報告》

- ①300名回復3ヶ年計画の進捗状況 組織部
- ・2年目目標275名に対して、会員数255名今年度は+25-29=-4で微減。
 - ・300名会員回復2年目目標275名。前回拡大理事会の議論を踏まえて、各会で具体化を！
 - ・(山下理事) この間の県連初級登山学校への参加者に各会から公開山行を案内し働きかけては。
 - ・(あけぼの) 年2回つながりのある人(公募登山・体験山行等)に40名程ハガキで案内し、効果あり。
 - ・(さかいで) 会員外の協力で城山トレッキングマップ作成中。
 - ・(善通寺) 2月に会員外の新しい人を国見山登山計画。来年度は会員外の人を誘う山行を増やす。リーダー養成、SNS発信等を強める。
 - ・(五色) ブログでお誘い。
 - ・(山歩会) 秋からロングトレイル、ハイキングなど月3回位実施している。初心者も楽しめる山を見に行く山行(蝶ヶ岳)や花を楽しむ山行の計画を立てる。
 - ・(高松労山) 年間山行計画について具体的な山名を上げて計画し、一般募集しやすくする。
 - ・(塩飽) 会員対象者を上げてお誘いしている。4月から入会予定者が3名いるがまだ入会に至っていない。山サロンでパソコン活用の講習会を始め、カシミール3Dなどの使い方等勉強する。
 - ・(高松ハ) HPを立ち上げて本格的に取り組みたい。

山歩会の協力を得てハイクを計画し会員を募って行く。

②組織部から――来年の県連方針への提案

- 1) 各会とも山行をもっともっと盛んにして、会員の要求に応えられる山行を行う。
- 2) 若手会員のグループ交流 善通寺を中心に里例会と山行を具体化し、全県横断で若手の交流と山行強化が図れないか！
- 3) 公開登山の全会実施を。できれば各会でハイキング講座の開校が出来ないか！
- 4) 労山趣意書の学習と普及について、「労山理念」の一言で済ませてはならない。理念のない組織は衰退する。各会で学習と論議を。
- 5) 理事会の運営について、各部局の活動が担当者だけの活動になっていないか。改善が必要。
- 6) 「県連だより」が面白くない。県連だよりの編集内容を、多面的に充実を図る。

③初級登山学校 植松理事

- ・実施要領が決定。開校4月16日。実施要領を配付。
- ・主管 観音寺あけぼの山の会、観音寺ハイク後援 観音寺市教育委員会
主催は県連とする。

受講生募集・初心者大歓迎!!

市民ハイキング講座

山が呼んでいる！花が待っている！

2019年 回	講義		実技	
	開催日	テーマ・講師	開催日	山と見頃の花 実践講座
第1回	4月16日(火)	服装と装備 初生活史	4月28日(日)	愛媛/嶺山 1017m カタクリ 服装装備 歩行技術
第2回	5月21日(火)	地図とコンパス 前川久則	5月26日(日)	別子/嶺山越 1294m ツガザクラ・アカモク 読図 山座同定
第3回	6月18日(火)	山の気象 山下正文	6月30日(日)	愛媛/血ヶ峰 1271m ササユリ 天気図 観天望気
第4回	7月16日(火)	計画と安全登山 三野雄二郎	7月28日(日)	徳島/剣山 1955m キレンゲショウマ 応急処置

〈目標：四国の夏山で「日帰りハイク・登山」できる知識や技術を学びます〉

★定員 先着30名(これからの人・初心者歓迎)

★受講料 4000円

※受講料には実技に関する費用(交通費・食費など)は含まれていません。受講料は欠席しても返金されません。第1回講義の受付時に徴収します。

★会場 観音寺市「常磐総合コミュニティセンター」
観音寺市植田町458-3 ☎0875-25-2560

★講義時間 上記日程(毎月第3火曜日) 19時~21時

★実技については直前の講義で説明し、参加を募ります。

◎申し込み〆切 4月10日(水)

◎申し込み 下記内容を記入の上
観音寺市教育市民スポーツ課 ☎23-3941
あけぼの山の会 〒768-0067観音寺市坂本町5-2-3
Eメール: y-3no@mui.biglobe.ne.jp

主催：観音寺あけぼの山の会
観音寺ハイキングクラブ
後援：観音寺市教育委員会

◇ 詳しい問い合わせは・・・あけぼの山の会 会長：三野雄二郎 (090-4787-6062) へ ◇

氏名	年齢	〒	住所	連絡電話

《今後の行事・取り組み》

- ①次回理事会で来年度の活動予定を審議する。
・各部会・救助隊・女性交流会・自然保護委員会
- ②2019年定期総会議案の準備
・次回2月6日理事会まで各部署の来年度議案の作成と提出。来年度議案の審議を行う。

③救助隊 伯耆大山雪山トレーニング

- ◎2/16土・17日
◎大山町やまびこ荘 16日10時集合
香川県内の参加者は、2月16日07:00
善通寺山の会に集合し乗り合わせて参加する。
◎ツェルト搬送 ロープワーク 雪山基礎技術

ヒマラヤ 回顧の山旅

高松労山 三谷統一郎

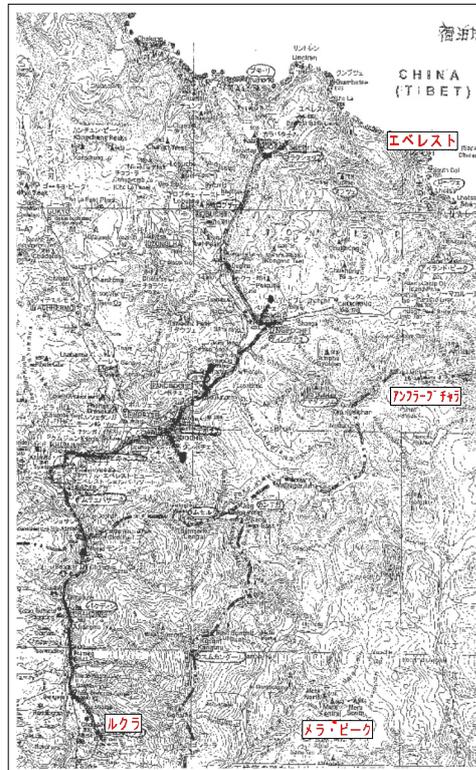
10月13日より11月11日まで、約1ヵ月のネパールより帰って来ました。

実際の行動は予定通り、ルクラよりキャラバンを始め、ザトルワラ(4605m)を越えてメラピーク(6470m)を登り、アンフーラプチャラ(5815m)を越えた。そして、チュクンに出て、クムジュン・ナムチェバザール経由、ルクラに戻りました。この山行の核心は、6000m峰のメラピークの往復登山ではなく、メラ・ラ(峠)から東側のフンクー・コーラ(川)を遡って、アンフーラプチャラ越えてアイランドピークの麓に出ることでした。同行者は山岳部の同期のI君でした。彼は、体調不良のため、メラピークのHC(約5800m)までとなりましたが、トレッキングの方は、一緒に行動しました。

今回の山行の目的は、昔登った山をデジタルカメラで撮影すること。2017年秋は、ヒマルチュリ・マナスル・ダウラギリ1峰・アンナプルナ南峰を撮影しました。今年(2018年)は、エベレスト(サガルマータ8848m)・ローツェ(8516m)・チョーオユー(8201m)、そしてカンチェンジュンガ(8586m)を眺め、撮影する事でした。10月17日には、ザトルワラ(4605m)からチョーオユー。10月26日メラピーク登頂時、エベレスト・ローツェ・遠くにカンチェンジュンガ。まだ行った事のない8000峰マカルー(8463m)も撮影出来ました。これで、当初の目的は達成されました。

メラピーク登山の実際は、ルクラから歩き始め7日目にカーレ(約4900m)に到着。途中で1日、高度順化の日で滞在があった。カーレは、メラピーク登山のBCになる所。ロッジがあり快適。ここで、近くのサイドモレオンを登り、順化行動。10月24日メラ・ラ(約5400m)の東側のテントサイトに。途中より我々は、アイゼンを付けて氷河を登る。ポーターは、ジョギングシューズにチェーンスパイクで登る。このスタイルでHCまで荷上げをする。登山シーズン中は、常設のテントがあり、我々登山者も宿泊出来る。ただし、有料と思われるが。ガイドにより、登山・トレッキング中の支払いはされており、いくらかかっていたか、分からない。25日HC(ハイキャンプ)に登る。パートナーは、順化出来ていないようで、登行に時間がかかる。テントサイトは、大きな岩場の下で多数のテントが張られている。ここも、シーズン中は、炊事テントも常設であるようだ。トイレもある。翌日のメラピーク往復は、ガイドと三谷の2人で行くことになる。ガイドに何時に出発するか聞くと4時とのこと。

26日2時前に起き出し、朝食。ハーネスを付けて、アイゼンを履いて3時45分出発。ヘッドランプを点け、両手にストック、ピッケルはザックに付けて歩く。ハーネスには、今回新調したアッセンダー・エイト環・カラピナ・スリングを付けた。ガイドが、ロープを結ぶと言わ



ないので、各自歩いて行く。途中で寒さのため、手の指先が冷たくなる。薄い手袋にウールの5本指手袋、その上にオーバー手袋をしているが、それでも寒い。何かの時のために持参した、34年前の遠征で支給された羽毛ミトンをザックから出し、付けて登る。持参していなかったら、引き返すか、凍傷になっていたかもしれない。明るくなって来ると、メラピークの頂上は近く

なっていて、簡単な雪の斜面が続いていた。今年は頂上直下にクレバスが開いてなく、7時25分頂上に到着。頂上は少し傾斜しており、ザックを置くと滑りそうなので、ガイドと2人、コンパクトカメラで自撮り。少し降りた平な所で、1眼レフのフルサイズカメラで、昔登った山々を撮影する。交換レンズに変えて、望遠レンズで大きく撮る。

下りは、HCを過ぎメラ・ラに9時40分到着。先に降りていたパートナーとポーターと合流。このまま、その日よりアンフーラプチャラ(峠)に向けて、トレッキングを開始。

メラピークから4日目の29日、タルチョーはためく稜線に立つ。ここがアンフーラプチャラだ。ゆっくり休む所ではない。稜線手前の岩場には、ワイヤーが張られて、フィクスロープもある。登山靴にアイゼンを付け、ハーネスにアッセンダーの格好で、氷化した所を越した。足元はすっぱり切れており、少し下った所から、フィクスロープを2回懸垂下降した。ヘルメットを持参していなかったもので、落石がないか注意して下った。ポーターは重い荷物を背負って、ロープを手で持って、下って行った。我々はポーター以下だ。その後歩いて、平坦地に着く。しばらく下って、アイランドピークへの道と合流。夕刻、対岸にチュクンのロッジが見えて、橋を渡って到着。ここから、何回か通った道をトレッキングして、ネパール回顧の山旅は終了。

次は何をする。何が出来る。(12月会報より転載・編集)

各会の山行一覧とこれからの山行予定 ◎例会山行 ☆個人山行

Table with columns for meeting name, dates, mountain names, CL, attendance, and 2/3 month forecasts.

県連行事 一月 ☆06日(水)19時半～ 県連第11回理事会 善通寺 ☆13日(水)19時半～ 県連第12回理事会 高松 ☆23日(土) 総会議案書印刷 高松